

**あなたの家づくりの費用「270万円^(※)」を
今だけ、日本の国家予算が負担してくれます
が、その方法を知りたい方はいませんか？**

～お急ぎ下さい!～

～予算に達した時点で締切られてしまいます。～

平成 24 年 1 月 吉日
ワタケンホーム
(渡辺建設株式会社)

こんにちは、ワタケンホームの渡辺です。

今回は、どうしてもお伝えしたいことがあり
ましたので、お手紙を書かせていただきました。



突然のお手紙ですし、いきなり「国家予算が
270 万円負担してくれる…」なんて書いてありますから、正直「な
んか怪しいな…」と思われた方もいるかもしれません。

ただ、これからお伝えする内容は、「これから家づくりをされる
方にとっては、知っておかないと絶対に損をする!」というくら
い重要なお話ですので、まずは、ゆっくりとソファーなどにお掛
けになって下さい。

よろしいですか? それでは…

**期間限定で、270 万円得する家づくりの方法がありま
す。**

ご存知かもしれませんが、去る 11 月 23 日。東日本大震災の本格
復興策を盛り込んだ 2011 年度第三次補正予算が成立しました。

期間限定の特別案内 住宅ローン組む前の賢いご家族に朗報です。

その中でも、経済復興に直接繋がる住宅・不動産関連においては、「フラット 35S による住宅の省エネ化の推進」ということで、国家予算 159 億円が当てられたのです。

どうして、そんなに多くの予算が住宅、不動産関連に当てられるのか？

それは、家を建てることで日本国内の「人・モノ・金」が大きく動き、経済活動の活性化、ひいては日本経済の復興に繋がるからです。つまり、国が 159 億円の予算を負担するから、この機会にみんなで家を建てて、日本の経済を復興させようという政策です。

では、具体的にどのように家を建てれば、270 万円もの建築費用を国に負担してもらえるのか？

それは、【フラット 35S エコ】という住宅ローンを利用することが条件になります。

「えっっ？ フラット 35 って何？」

「フラット 35 って金利が高いって聞いたことがあるけど…」

「フラット 35 って銀行の住宅ローンと何が違うの？」

そう思われる方もいるかもしれません。

また、これから家づくりを検討し始める方にとっては、住宅ローンのことなんて考えたことがない方もいるかもしれません。

中には、【フラット 35S エコ】の話は知っているけど、いまいち内容がよく分からない…という方もいるでしょう。

そこで、まだ住宅ローンを組んでいない方のために、この度創設された【フラット 35S エコ】について、その内容を分かりやすく小冊子にまとめました。

さらに…

- 今選ぶべき住宅ローンは？
- どのような資金計画を立てれば、ゆとりある生活を送ることができるのか？
- 失敗しない家づくりのコツとは？

など、これから家づくりを始める方にとっては、知らないと絶対に損をする…という賢い家づくりの方法を、ポイントを絞って分かりやすくまとめました。しかも、たった 10 分という短い時間で読み切れてしまいます！

期間限定の特別案内 住宅ローン組む前の賢いご家族に朗報です。

この小冊子がピッタリの方は…

- 人生で一番高い買い物は「家」だと思っている方
- 頭金はなるべく積んだ方が得だ! と思っている方
- 住宅ローンを借りたら、なるべく繰り上げ返済をしていこう! と思っている方
- 「フラット35」って何?? と思っている方
- どんな住宅ローンが良いのか、自分では判断がつかない方。

残念ですが、こんな方にはあまり…

- すでに住宅ローンを組んでしまった方
- 溢れるほどお金持ちの方
- ローンのこと、銀行の言うこと以外は信用できない…という方
- 地元の工務店は信用できない…という方

この小冊子を読んで分かることは…

- 今住宅ローンを組むなら、どういうローンを組めば良いのか?
- 家づくりを始める前に、絶対にしなければならないこととは?
- 頭金を貯めていると損をする? 知らないで損をするお金の話とは?
- 家を建ててからのリスクを回避する非常識な考え方とは?
- 銀行も教えない金利の落とし穴とは?

是非、この機会に、国の政策を賢く利用して家づくりを始めて下さい。

しつこい営業行為は一切致しません。

「どうして、こんなことを無料で教えてくれるの?」

「資料請求したら、その後に営業行為が始まるんでしょ?」

そんな声も聞こえてきそうなので、あらかじめお伝えしておきます。

期間限定の特別案内 住宅ローン組む前の賢いご家族に朗報です。

実は、先日参加した、全国の住宅会社が集まる勉強会に参加したときに、これまでの私の常識を覆される事実を目の当たりにしたのです。

それは、人生で一番高い買い物についてのお話でした。

あなたは、人生で一番高い買い物は何だと思いますか？
「何だ？ そんなの“家”に決まってるでしょ…。」

今、家づくりを検討し始めた方、もしくは将来的にはマイホームを持ちたいと思っている方は、そう思っているかもしれません。確かに、一般的にはそう言われています。何を隠そう、私もそう思っていたのです。ただ…

それは、それは大きな間違いだったのです。

答えから申し上げます。

「人生で一番高い買い物は家ではありません。住宅ローンなのです。」

よく考えてみて下さい。

例えば、あなたが土地と建物で 3000 万円の家を建てようというとき…

残念ながら、その 3000 万円の家を、3000 万円で購入できる人は、現金で買う人だけです。住宅ローンを組んで購入する方は、3000 万円の家を 3000 万円で購入することはできません。

しかも、その住宅ローンの組み方一つで、3000 万円の家を、4000 万円で買える人、6000 万円で買う人、はたまた、1 億円払ってもまだ支払いが終わらない人まで、様々なのです。

つまり、住宅ローンの選び方一つで、あなたの人生が変わると言っても過言ではないのです。本当に、選び方一つで、天国にも地獄にも行けてしまうのです。

では、どんな住宅ローンを選べば良いのか？

期間限定の特別案内 住宅ローン組む前の賢いご家族に朗報です。

そう思われた方に、是非読んでほしいのです。家づくりを始める前には、必ず住宅ローンの勉強をしなければ、絶対にダメなのです。

特に、しつこい営業をしようとは考えていません。もちろん、当社で家づくりを進めていただければ、そんなに嬉しいことはありません。ただ、おかげさまで多くの方に家づくりのご相談をいただいているので、そのようなしつこい営業行為ができるほどの時間がございません。

あくまでも、私自身も四国中央市で生まれ育ち、ワタケンホームも四国中央市のお客様に育ててもらったコトに対する少しでもご恩返しになれば…、そして、これから四国中央市で家づくりをされる方には、絶対に伝えなければならないことだと思い、このようなお手紙を書かせていただきました。

ですから、安心して資料請求をして下さい。
きっと、住宅ローンを組む前であれば、参考にしていただけると
思います。

残念ですが、間に合わないかもしれません。

せっかくのご案内ではありますが、前述の通り、この270万円得する家づくりを実現していただける方は一握りだけです。つまり、国が用意した予算157億円を使い切ってしまったら、それ以降に家を建てようと思っても援助はしてもらえません。

何だか不平等…

そう思われるかもしれませんが、こればかりはどうしようもありません。ですから、どうせ家を建てるなら、270万円もの建築費用を国に負担してもらって建てた方が、絶対にお得です。

今のうちに、【フラット35Sエコ】の内容をしっかりと把握し、どうすればより賢くご自身の家づくりを実現することができるのかを、この機会にしっかりと学んでいただければ幸いです。

よろしければ一度…。ありがとうございます。

(※) 文中で申し上げた「270万円」という数字は、あくまでもフラット35Sエコで3,000万円のお借り入れをした場合のケーススタディとしてお伝えしています。実際にお借り入れする金額に

期間限定の特別案内 住宅ローン組む前の賢いご家族に朗報です。

よって、得する金額は変わりますので、予めご了承下さい。

資料請求は簡単です。

① インターネットで **小冊子フラット 35** と検索し、

<http://flat35-web.com/> 小冊子フラット 35 サイトにアクセスしてください。もちろん、携帯電話、スマートフォンからでも検索していただけます。

※ 携帯電話からアクセスいただく場合は、右下の QR コードもご利用下さい。

② コード入力画面にて、左下のコード番号を入力すると資料請求ページが表示されます。

※ 携帯電話から QR コードでアクセスいただいた場合は、コード入力の必要はございません。

③ 必要事項を記入していただき、送信ボタンを押すだけ!

④ 1 週間以内に資料をお届けします。

コード番号 : **3 0 3 5**

QR



期間限定の特別案内 住宅ローン組む前の賢いご家族に朗報です。

【お問い合わせ】

ワタケンホーム（渡辺建設株式会社）

〒799-0704

愛媛県四国中央市土居町津根 430

Tel : 0896-74-7767

Fax : 0896-74-2417

E-mail : watanabe@watakenhome.co.jp

URL : <http://www.watakenhome.co.jp>